

久保田吉光氏

1. 立候補を決めた理由を教えてください

8年前、仕事を通じて感じた沼津市の人口流出や産業経済の衰退状況、鉄道高架事業に対する一部のネガティブキャンペーンに呆れ、このままでは沼津は衰退してしまうという危機感を抱いた。鉄道高架事業は実現に向かい、ららぽーとは開業、東駿河湾環状道路は一部事業を開始した。これらの事業を強力に推進すると共に、それに伴うまちづくり、子育て、健康福祉、農林水産業等における課題解決のために3期目に挑戦することとした。

2. 沼津市が現在抱えている最大の課題は何で、どのような対応策が必要だとお考えですか

全国で共通することですが、人口対策と言えます。ただ人口を増やせばいいという問題ではありません。自然動態においても魅力ある土地では増加しますし、社会動態においては、なおさら。少なくとも沼津市は人口増加を図れるポテンシャルを持った地方都市であり、その魅力を最大限発揮できる環境、つまり産業経済活性化のためのインフラの整備、子育て・教育・健康福祉などにバランスある社会保障制度を整える必要があります。

3. 沼津駅付近鉄道高架事業により沼津市の再生は可能だと考えますか。可能だとすれば、そこには、どんな因果関係があると思われますか。

鉄道高架事業は新たな都市づくりのきっかけになります。鉄道交通が中心だった時代の旧態依然とした賑やかさとは異なり、モータリゼーションと歩行者との調和による新しい公共空間を生み出す時代に即した都市計画が可能となります。100年以上前に人々の居住地に鉄道の軌道が敷かれたことにより経済活動と居住空間が分断されました。高架事業は軌道を揚げることで本来の土地の循環機能を自然に戻すことにほかなりません。

4. 沼津市の人口減少について、国の関係機関の予測を上回るような沼津市当局が考えている合計特殊出生率の達成は可能だと考えられますか。移住・定住策で何か、お考えはありますか。

沼津市の人口減少で、当局の考える合計特殊出生率の達成は可能と考えます。そのためには沼津市の課題のところでも述べたように、本市のポテンシャルを十分に発出できる環境、つまり産業経済活性化のためのインフラの整備、子育て・教育・健康福祉などにバランスある社会保障制度を整える必要があると考えます。魅力ある都市には自ずと人は集まります。一面的な対策でなく、多面的、重層的に対策を講ずることが必要。